広報こしがや

（定価一部　二円）
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷42，517，519，522番

今月の納税

○固定資産税　第4期
○国民健康保険税　第9期
以上の納期です。
お忘れなく納期までに納税をおすませ下さい。

都市計画の全ぼう

市街地人口は四万七千人
一万八千人に市街地開発

総積六百ヘクタールの市街地計画
昭和五十年人口は六万五千人

遠大な当市の都市計画は、いまからさかのぼる昭和三十二年九月二十六日、都市計画法適用区域に越谷市全区域が指定されたので、昭和三十三年五月に財団法人都市計画協会に「越谷都市計画策定」を委託し、約一年の日数を要して本年三月に基本計画ができあがつたものです。その後この基本計画にもとづいて市街地六百ヘクタールの計画区域内の街路計画決定を急いでおりましたが、県都市計画地方審議会の議を経て十月三十一日付建設省官報告示をもつて、この街路決定をみたわけです。当市の人口動態から推定して昭和五十年には六万五千人に達すると見込まれ、いよいよ新しい明るい住みよい市づくりへと歩を進めることになつたわけです。

越谷市の現状と将来

現状

越谷市は東京都の中心から二十三キロメートルの距離にあり、したがつて首都圏の一環としての立地条件にあります。交通の面においても四号国道及び東武鉄道が縦貫し、バスも東武、国際などの十一路線が運行され、これに加えて越谷―池袋間バス路線の新設計画もあり、昭和三十七年度には地下鉄が北越谷駅まで延長が行われるなど交通至便な状態にあかれています。したがつて最近中小企業の諸工場がとみにふえ、昨年からとしにかけて十八社が誘致されております。現在官公署も国、県の機関をあわせて二十九あり、東武、県営住宅協会などの集団住宅建設がとみにふえ、上水道簡易水道の完成、下水道の整備、都市計画の基本計画完成等々によつて近代都市へと次第にうつりかわり、人口増加と相まつて東京都の衛星都市として発展途上にあります。人口に例をとつて現状をみてみれば、ごく最近の昭和三十四年七月一日現在当市人口は四八、九九七人でこの人口動態ですと、同年四月から六月にいたる三カ月間で転入、出生、その他の増加人員六四三人の増加に対し、転出、死亡その他の減少四四六人で差引一九七人増という数字が示され、平均一日当り二・一人の年平均約七百人の人口増加結果となつております。さらに住宅や工場が建てられることによつて市一年間につぶれる農地は十ヘクタール前後となつています。

将来

①地域地区計画
以上の現状から東京都の近郊都市にあつて、とみに都市的機能の営みがみられ、市人口の推定も昭和五十年人口は、昭和三十一年からの人口動態を算出して六万五千人になる計算です。この六万五千人のうち、市街地人口には四万七千人を予定し、残り一万八千人が農村人口とみております。そこでこのように将来の市街地人口がふえるにしたがつてどのように土地の利用状況が変つてくるかを現在と比較して推定してみましよう。現在の市街地人口が約三万人、昭和五十年度が四万七千人になる計画ですから差引約二万人に新しい市街地を開発しなければならないわけで、昭和五十年を計画年度とする市街地区域の範囲は別掲越谷都市計画策定図に示すように六百ヘクタール（現在市街地面積一二九・八ヘクタール）としています。もちろん将来の六百ヘクタールの市街地区域の計画は、現況をあらゆる角度から調査し、これを統計的に推定し住居地域、商業地域、準工業地域というように用途地域を定めたもので、次のとおり地区別に計画されています。

現在と将来の市街地比較

地区名	大沢	越ケ谷	東小林	蒲生	瓦曽根	計
	ヘクタール	ヘクタール	ヘクタール	ヘクタール	ヘクタール	ヘクタール
住居地域	209	150	39	60	458	〃
内公園緑地	33.2含	11.0	5.4	5	54.5	〃
商業地域	10	41	0	4	55	
準工業地域	6	24	0	56	86	

さてこの将来市街地となる六百ヘクタールを整備するためにはどの位の事業費を要するかといいますと、六百ヘクタール中市費の持出しを必要とする割合は十六%の九六ヘクタールとなつており、この公共用地をヘクタール当り五百万円で整備する費用は四億八千万円が算出されます。一方市街地人口が二万九千人から昭和五十年には四万七千人になるので、四億八千万円の費用をみたすには一人当りの費用六三〇円に、昭和四十年までには引きあげていかねばなりません。このためには産業の振興による市税の増収、将来をみこしての地方債の借入、他の諸費の節約を必要とすることになつてきます。

土地区画整理事業も
この仕事は地元の熱意

以上の経費計算とは見方を変えて考えられることは、土地区画整理事業等による受益者負担の考え方によつて保留地処分金等でこの差額をカバーすることも一策としております。しかしこの仕事は地元土地関係者の深い理解と、住みよい市建設への強力な協力がなければでき得ないことです。

将来六百ヘクタール
収容人員五万人

さて六百ヘクタールの各地域における将来の人口密度は、現況および他都市の標準からみて、住居地域が一ヘクタール八〇人、商業地域が一ヘクタール一七〇人、準工業地域が一ヘクタール百人として収容人員は次のように約五万人と推定しております。

△住居地域三二、四〇〇人△商業地域九、三五〇人△準工業地域八五〇〇人△計五〇、二五〇人

街路計画は十二線
総事業費二十七億六千万円

②街路計画　道路計画は自動車交通の幹線になる道路と、市街地形成のための道路、建築物のサービスを主眼とする道路に分離し、それぞれの機能を充分にもたしめるように計画され、また新しく市街地の発展を期待するところには区画整理事業と併せて新道路を建設するようになつています。この方針にもとづいて計画された街路は別掲越谷都市計画策定図にもありますとおり十二路線であり、その事業費にいたつては二十七億六千万円となつています。それでは十二路線の規模と事業費を次に示してみましよう。

路線名	巾員	延長	事業費	摘要
国道四号線	20m	6.300m	500.000	自動車交通幹線
北花田線	10	5.500	320.000	〃
南後谷線	10	4.700	200.000	〃
越谷駅前線	12	3.500	330.000	〃
越谷中央線	16	1.500	350.000	市街地開発　含立体交叉
瓦曽根田島線	20	1.300	200.000	市街地中央目ぬき通り
瓦曽根蒲生線	12	1:600	400.000	連絡道路　及駅裏開発
北越谷駅前登戸線	16	3.500	180.000	駅前及開発道路　駅前広場面積 1500㎡
越谷駅裏線	16	1.100	50.000	駅前線　〃 1000〃
南後谷駅前線	16	1.100	200.000	〃　〃 2000〃
越谷駅東線	16	200	10.000	〃　〃 1000〃
蒲生駅前線	16	300	20.000	〃　〃 1800〃
計			2.760.000	

新市街地開発計画

④新市街地開発計画　将来考えられる当市の新市街地開発は区画整理事業によつて、受益者負担による保留地処分金等によつて行われていくわけですが、比較的土地に恵まれている当市としては、市街地としてまとまりのあるよう駅周辺部を、さらに宅地造成が容易になし得るよう。そして土地改良未了であり畑地の多い地帯など開発しようという原則をあてはめ、別掲都市計画策定図にも示す、次の地区が新市街地開発地区として計画されています。なお再開発地区としては防災上、交通上隘路となつている地帯、それに将来用途変更を大巾に来す地帯として、越谷中央地区六万坪を再開発することに計画されています。

	性格	面積ヘクター	事業費
北越谷駅西	普通住宅店舗	八六・六	二〇八
東小林	〃	四〇	二四〇
郊外住宅	郊外住宅	四六・七	八四
北越谷駅東	普通住宅	一六・七	八〇
蒲生	普通住宅店舗	五三・三	一六〇
花田	郊外住宅	一六・七	三〇
計		二六〇	八〇二

まず北越谷駅西地区を新開発
目下地元関係者と打合会

都市計画に新市街地開発地区として計画されている北越谷駅西地区八六ヘクタール中、大沢、大房両地内約六〇ヘクタールが、先づ区画整理事業実施地区と予定し目下両地区土地関係者と打合せ会を開催中です。この事業を進めるには何といつても土地関係者の深い理解と協力がなければでき得ないことで、市では大きくひらけゆく越谷市の将来を思うとき、なさねばならない大事業であり、関係者の積極的なご協力とご理解を切望いたしております。

この区画整理事業は耕地整理事業とちがつて、新市街地開発上の宅地造成であり、市街地化するあらゆる条件を具備して住みよい明るいゆたかな地区に改造していこうとするものです。したがつて道路も橋も、上下水道も、公園も、そして住宅も碁盤の目のように整然と形づくられていくわけです。この事業費は市と受益者負担として保留地処分金（関係面積の約二割五分の減歩率面積による処分金）によつて実施されていきます。それではどうして第一番に北越谷駅西地区が区画整理事業地区として予定されたかといいますと、この地は畑地が多く、小規模ながら市街地造成に準ずるものとして県営住宅団地があり、加えて県住宅協会の住宅敷地も約一ヘクタール買収ずみであり、宅地造成には容易な立地条件と、かつ東京の住宅都市的田園都市として通勤に便なる上、当市の特色ある水郷的自然条件を反映した適当な場所であるからです。なお昭和三十七年には地下鉄が北越谷駅まで延長されることになつています。

⑤排水計画　都市の排水施設としては公共下水道と、都市下水路とありますが、両施設を当市にやるとすると、公共下水道だけで、越ケ谷、大沢両地区合計排水面積百ヘクタールとして約二億円を要し財政的な観点から過重すぎ、当市の都市下水路計画では都市下水路として計画されています。この都市下水路の計画は、排水の幹線について事業を行うものとし、かつ将来公共下水道計画を樹立する場合の幹線を兼ねることができるように実施されるよう計画されます。この都市下水路計画路線は延長五千二百㍍事業費五千万円として計画。

△越谷地区下水路計画

都市計画策定図に示すとおり越谷駅北側で、東武鉄道と交叉する在来水路を改修して幹線とし、越谷都市下水路と名づけ、七左衛門に新たに開さくされた、幹線排水路に導く計画です、この下水路は延長一、七三〇㍍、巾一・六四㍍～二・四八㍍、水深〇・九〇㍍～一・三〇㍍で工費二千六百万円の計画

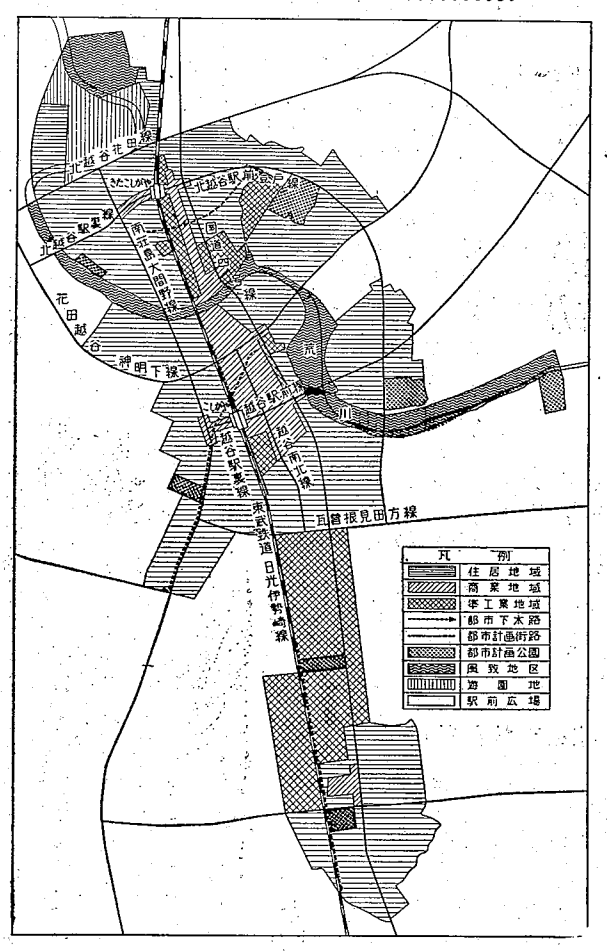
△大沢地区下水路計画

都市計画策定図に示すとおり、大沢地区の中央部を東西に流れる在来水路を改修して、幹線とし、大沢都市下水路と名づけ、逆川を伏越す水路に導く計画です。この計画は延長九三〇㍍、巾一・八〇㍍、水深一㍍、工費一千万円の計画。△蒲生地区下水路計画

都市計画策定図に示すとおり、東武鉄道に沿つて南北に新たに水路を開さくして、この地区の排水幹線とし、新たに計画される工場地区の排水ならびに、蒲生市街地の排水を行うものとし、蒲生都市下水路と名づけ、綾瀬川に導く計画です。この計画下水路は延長二、五四〇㍍、巾二・一六㍍～二・七四㍍、水深一・一〇㍍～一・四〇㍍で、工費は二千四百万円の計画

水郷的特色を生かした公園緑地および風致保護

越谷都市計画策定図



③公園、緑地および風致保護計画　元荒川およびこの沿岸の自然景観を市街地開発から保護し、積極的に整備して風致地区とする一方、名所、旧跡の保護と併せて観光的要因を含めた総合的公園、さらに水郷地帯として行楽客の誘致を図るため特色ある遊園地を設置するなどの計画がなされています。

都市計画策定図にもありますとおり、北越谷駅西地区の遊園地計画は、元荒川改修によつてわん曲の河川が一直線にショートカットされることになつており、これに並行して、ご猟場附近三十ヘクタールを水郷的自然条件を反映した遊園地帯として計画されております。この事業は民営を予定しており、一般の遊園地施設に加えて、特に大規模な舟遊場、釣場、水きん動物園、桃花、菖蒲など水性花き園等に、越谷市の水郷的特色を生かした、規模に余裕をもつた自然遊園地を考慮した計画となっています。さらに公園計画としては久伊豆、不動、中央動物、越谷駅西、登戸中央、蒲生、児童等々の公園が二十五カ所計画され、その面積は二九ヘクタール、事業費は十五億余円となっています。

土壌の改良・作業の能率に
深耕トラクター購入

市役所産業課ではこのほど深耕トラクターを購入しました。これは主都近郊農業振興モデル事業に伴い、トラクター購入費百十九万円のうち五十九万円を県から補助されたものです。機械はイギリス製でジーゼル三十五馬力、一時間に三十アール（三反）の畑を四十㌢の深さで耕土することができます。また附属の機械を取り付けることによつて荷物の運搬、しろかき、整地などいろいろ使えるようになつています。

このトラクターの使用については近く運営委員会をつくり使用規定をきめることになつておりますが産業課では次の方法で一般に利用してもらいたいといつています。

申込みは部落単位でなるべく五反以上まとめて産業課に申込む、料金は一反四百円ぐらいで整地した場合は六百円です。

現在は畑を深く耕土するにはスキ返しといつて一反を耕土するのに相当の日数を要しましたが、このトラクターを利用しますとわずか二～三十分で耕土されます。このように簡単に作業ができますので土壌の改良や作業の能率、また生産の向上が期待されます。

田んぼもなるべく乾燥のしているところなら畑と同様に作業ができます。【写真は深耕トラクター】

染谷君ら94名表彰
消防署も参加して　消防査閲行わる

恒例の消防団査閲は今年は消防署も参加して去る十一月二十日正午から大沢小学校で盛大に行われました。まず式は市長の査閲開始の宣言に始まり、人員、服装の点検機械器具の点検、分列行進があつて大沢橋の元荒川河畔で放水試験が行われました。

雲一つない秋空に自動車ポンプ四台、三輪ポンプ七台、可搬式ポンプ三十七台による放水は機械の轟音とともに空一面が放水の雨で七色の虹を描き、両河畔に集った数百名の見学者はただ驚き、消防機械化の威力を発揮して、火災予防の認識を新らたにしました。

放水試験が終ってから消防に功労のあった方九十四名、退団者二百四十名が表彰されましたが、消防協力者三名のうち染谷次男君は増林小学校四年で、去る三月二十二日学校から帰る途中つみわらが燃えているのを発見、直ちに近所の人に知らせて強風にもかかわらず損害を最少限に止め得たということで消防団長から表彰され参会者から万来の拍手をよせられました。

退団者（百四十名）敬称略

越ケ谷分団長前田豊吉外十九名、大沢山崎清吉外二十五名、桜井平子之吉外二十六名、荻島分団長田村正男外四十名、出羽宮本新造外二十三名、蒲生分団長中野嶺一外二十一名、川柳中村梅蔵外三十名、大相模鈴木勝外十六名、増林須賀茂雄外十四名、新方分団長浅子信次郎外二十六名◇消防功労者県表彰（二名）浅子貞喜、中野丑蔵◇永年勤続者＝一等勤続二十五年以上立沢長松外二十六名◇火災予防優良家庭＝越ケ谷森田亀太郎外十名◇消防功労者支部表彰＝荻島分団長矢部酉蔵外三十九名◇消防協力者＝越ケ谷会田雄一、大相模斎藤秀男、増林染谷次男◇消防協力者市表彰＝越ケ谷清水方吉外十名

（写真は査閲式で下は表彰された染谷君）

広域簡易水道の計画
県下で最初
松伏村も含めての大事業

越谷市の水道事業は、すでに主として市街地対照の上水道と、大袋地区の簡易水道を完了しておりますが、こんど厚生省の考えにそうて広域簡易水道の計画を目下樹立中です。この広域簡易水道とは大袋地区にできたような簡易水道がいくつも独立して計画された場合これらの簡易水道を連絡管によつて結び、一つの給水区域として給水する水道をいいます。ただ簡易水道を結ぶ連絡管の距離が五百米以上まとめて産業課に申込む、料金は一反四百円ぐらいで整地した場合は六百円です。

現在は畑を深く耕土するにはスキ返しといつて一反を耕土するのに相当の日数を要しましたが、このトラクターを利用しますとわずか二～三十分で耕土されます。このように簡単に作業ができますので土壌の改良や作業の能率、また生産の向上が期待されます。

田んぼもなるべく乾燥のしているところなら畑と同様に作業ができます。【写真は深耕トラクター】

この大計画の下準備として去る十一月十六、十八、十九、二十の四日間、促進委員が手わけして、四区選出の衆参両議員を介し波状的に日本電々公社、関東電気通信局などの関係機関に陳情いたしました。越谷市は既存工場商社など百数社を数え、これに加えて新工場が十八社も誘致され、最近都市基本計画の樹立完成とともに東京都の衛星都市としていよいよ発展途上にあり、県下各市町村さらに東京都等の相互関係は益々深くなつてきている現状にもかかわらず、文明の利器である電話新設の途はなくとざされ、市外通話には長時間を要し、十月二十三日現在の加入しても電話が引けない積滞数が約一千戸もある窮状を強力に訴え、善処を要望しました。これに対し日本電々公社、関東電気通信局の関係機関としても、速に現状を調査して越谷市あげての要望にそいたいと発言されました。

国民年金の請求は
お済みですか

お年寄や身体障害者または一家の中心である働き手に死なれ母子家庭となられた方々に対して、今年八月一日付の広報紙上でお知らせいたしましたが……受給資格者についての受付は去る九月一日から行われております。

すでに市の福祉事務所で審査済のものは逐次県へ送つて認定事務が行われております。現在当市の受付状況は老令年金九六九件、障害年金六十件、母子年金二十件です対象の約七〇％は受付が終り県に書類を送付になつております。受給資格を持ちながら年金制度を知らず裁定請求書を市役所にお出しにならない方は至急市役所内の福祉事務所において下さいまして受給の手続をして下さい。

市民の熱意に応えて
早期実現に猛運動
越谷市電報電話局舎

市民の熱心な要望であります越谷市電報電話局舎の早期建設促進については、本局舎の敷地決定を契機として、さきに越谷市電報電話局建設促進協議会を結成し、市あげてこれが早期実現に猛運動を展開中です。去る十一月十一日に市関係者（市長、水道課長、市議会厚生常任委員長）と東京設計事務所の技師などによつて現地調査を行ない、また広域簡易水道専門委員も設けて去る二十八日に第一回の専門委員会を開いてこの事業計画に取くむことになりました。いずれはっきりいたしましたら広報紙上でお知らせいたします。

恵まれぬ人々に愛の手を
一日からたすけあい運動

恵まれない人々のためにことしも歳末たすけあい運動が一日から月末まで全国一斉に行なわれます。

国の社会福祉事業は近年になつていちじるしい発展をみたのでありますが、十分な援護育成の措置はまだ確立されておりません。そこで歳末を控え楽しいお正月も迎えられない気の毒な家庭もたくさんあります。

これらの恵まれない人達が少しでも明るい楽しいお正月が迎えられるように市の社協が主体となつて実施することになりました。

なおこの運動に協力して下さる婦人会の方々が皆さんのお宅をお伺いして協力をお願いいたしますから一にぎりのお米、衣類、お金、何んでも結構ですから、歳末たすけあい運動にご協力下さるようお願いします。

今日の話題

全国農産物品評会で入賞

全国農産物品評会は十一月二十一日から三日間東京神宮外苑で行われ当市から卵、清菜など二十四点が出品され次の方が入賞されました。

▽卵三等二点越ケ谷一柳忠義、鈴木栄治▽清菜三等大字中島内野誠内野徳太郎▽白菜三等大字四条鈴木重雄▽くわい三等大字七左衛門山田忠治、斎藤重雄、斎藤昭正

七つの集団祝い

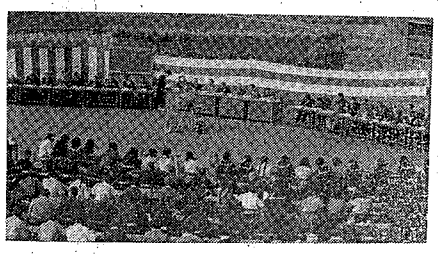
おびときが終ればもう来年は学校と、子供の頃で一番思い出になる七五三の祝いの時期になりました。大袋公民館では今年もみんなで楽しめてお金のかからない「おびとき」祈願式が十二月一日大袋中学校講堂で行われました。子供達は学生服とセーラー服で記念撮影や余興があって終りにお祝の千歳あめをもらって大喜びでした。

結婚式は新生活で―

大相模公民館では去る十一月二十六日午前十時から新生活様式による結婚式が行われました。新郎は大字西方三五一五鈴木とめさんの長男康（二六）君と新婦は大字東方林喜一郎さんの次女房江（二七）さんでした。

豊年を祝う勧農祭

生徒自からの手で、田植から刈り入れなど一斉行なわれ、その豊作を祝う勧農祭が去る二十四日午前十一時半から大袋中学校々庭で行われました。同校では田圃を十五アール農業自習用に耕作していますが、毎年苗代作りから田植、田草取り、刈り入れなど一斉生徒の手でつくられているもので今年は予約米もすでに七俵完納、残ったお米でこの日は家庭家の自習を兼ねて生徒自慢の料理がつくられました。米づくりの一年の苦労を歌った詩、田植うた、豊年おどりなど披露され父兄や来賓方々の拍手をあびました。（写真は勧農祭）



農実の年雇季節雇人は十二月十日までに申出を

所得の計算に必要経費の対象となりますから該当の雇傭主は十二月十日までに税務課または各支所に申出て下さい。

贈答小包や年賀状はお早めに

おびときが終ればもう来年は学校と、子供の頃で一番思い出になる七五三の祝いの時期になりました。大袋公民館では今年もみんなで楽しめてお金のかからない「おびとき」祈願式が十二月一日大袋中学校講堂で行われました。子供達は学生服とセーラー服で記念撮影や余興があって終りにお祝の千歳あめをもらって大喜びでした。

結婚式は新生活で―

大相模公民館では去る十一月二十六日午前十時から新生活様式による結婚式が行われました。新郎は大字西方三五一五鈴木とめさんの長男康（二六）君と新婦は大字東方林喜一郎さんの次女房江（二七）さんでした。

豊年を祝う勧農祭

生徒自からの手で、田植から刈り入れなど一斉行なわれ、その豊作を祝う勧農祭が去る二十四日午前十一時半から大袋中学校々庭で行われました。同校では田圃を十五アール農業自習用に耕作していますが、毎年苗代作りから田植、田草取り、刈り入れなど一斉生徒の手でつくられているもので今年は予約米もすでに七俵完納、残ったお米でこの日は家庭家の自習を兼ねて生徒自慢の料理がつくられました。米づくりの一年の苦労を歌った詩、田植うた、豊年おどりなど披露され父兄や来賓方々の拍手をあびました。（写真は勧農祭）